

# いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」  
に基づく統計量推計結果  
(令和元年7月～9月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

令和2年2月

岩手県 商工労働観光部 観光課

# 目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（令和元年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

# 1. 調査概要

## (1) 調査対象期間

令和元年7月1日～令和元年9月30日

## (2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

## (3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

### ①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

### ②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

### ③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

#### (4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

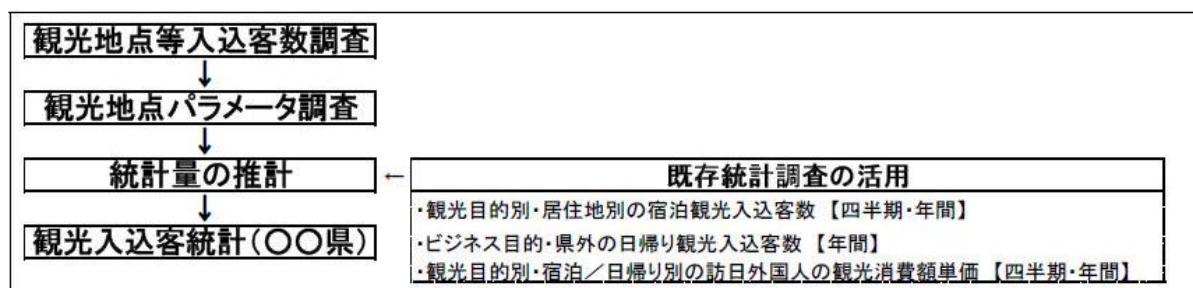


図1 観光入込客統計の調査体系

#### (5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

## (6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

## (7) その他

### ①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

### ②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

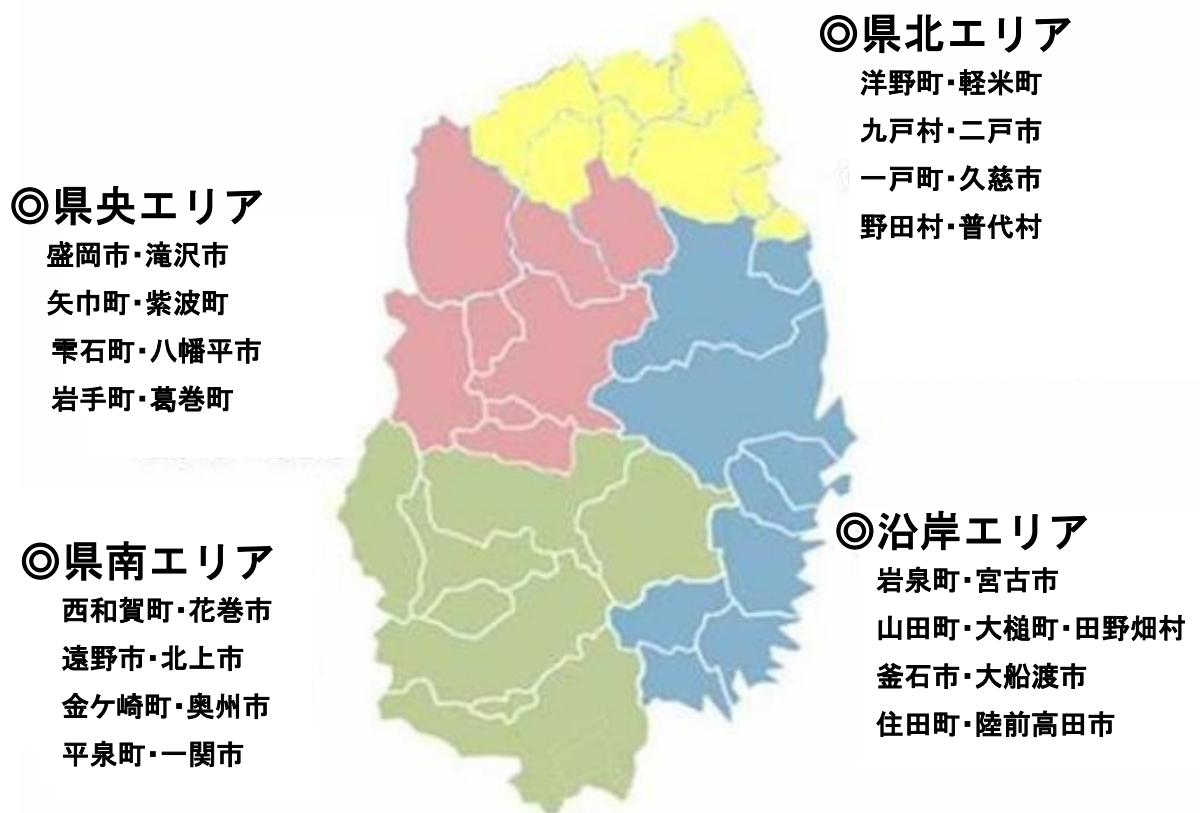


図2 調査エリア

## 2. 調査結果

### (1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 291、行祭事・イベントが 129 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他	行祭事・イベント	内、当該四半期分

### (2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 令和元年7月、8月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 787件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数 (本人含む)
小岩井農場	雫石町	県央地域	8/3	71	409
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	8/4	73	553
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	8/24	88	250
平泉(中尊寺)	平泉町	県南地域	8/17	68	396
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	8/25	89	300
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	8/18	60	207
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	8/24, 8/25	92	398
なにやーと物産センター	二戸市	県北地域	8/17, 8/18	103	318
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	7/6, 7/7 8/24, 8/25	67	301
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	8/17, 8/18	76	315
合計				787	3,447

### (3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

#### ① 総数

令和元年7月～9月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で10,385,552人回となり、前年比では105.6%と増加しているが、東日本大震災津波発災前後の平成22年比では98.7%と減少している。

#### ② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県央エリアが3,909,950人回と最も多く、県北エリアが980,258人回と最も少ない。前年比では、沿岸エリアが122.3%、県央エリアが103.4%、県南エリアが102.5%と増加しているものの、県北エリアは97.6%と前年より減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	7月	8月	9月	令和元年 7-9期合計	平成30 年比	平成30年 7-9期合計	平成22 年比	平成22年 7-9期合計
県央エリア	689,530	2,512,678	707,742	3,909,950	103.4%	3,781,541	112.2%	3,485,788
県南エリア	801,581	1,601,873	1,118,679	3,522,133	102.5%	3,437,580	96.3%	3,655,844
沿岸エリア	502,583	877,914	592,714	1,973,211	122.3%	1,614,055	84.6%	2,332,593
県北エリア	250,757	374,766	354,735	980,258	97.6%	1,004,180	93.1%	1,053,219
総計	2,244,451	5,367,231	2,773,870	10,385,552	105.6%	9,837,356	98.7%	10,527,444

#### ③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

8月が5,367,231人回と最も多い。前年比では、7月が102.7%、8月は105.9%、9月は107.4%となっている。平成22年比では、9月が105.5%と震災前を上回っているが、7月と8月は震災前を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	令和元年	平成30年比	平成30年	平成22年比	平成22年
7月	2,244,451	102.7%	2,185,570	90.6%	2,477,763
8月	5,367,231	105.9%	5,069,364	99.0%	5,421,121
9月	2,773,870	107.4%	2,582,422	105.5%	2,628,560



#### ④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の2,344,015人回で、次いで花巻市の783,957人回、一関市の783,927人回となった。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	7月	8月	9月	7-9期合計	平成30年比	平成30年7-9期合計	平成22年比	平成22年7-9期合計
県央エリア	盛岡市	264,171	1,848,985	230,859	2,344,015	107.5%	2,180,402	113.6%	2,063,990
	八幡平市	122,120	187,327	132,702	442,149	92.9%	475,857	143.0%	309,234
	滝沢市	37,923	91,627	55,161	184,711	109.5%	168,668	184.0%	100,371
	雫石町	138,970	203,270	149,723	491,963	97.3%	505,631	91.1%	540,321
	葛巻町	46,360	54,728	50,379	151,467	101.6%	149,148	106.7%	142,013
	岩手町	20,744	29,913	20,283	70,940	82.6%	85,841	107.1%	66,263
	紫波町	36,728	64,250	61,415	162,393	107.4%	151,168	91.5%	177,477
	矢巾町	22,514	32,578	7,220	62,312	96.1%	64,826	72.4%	86,119
	小計	689,530	2,512,678	707,742	3,909,950	103.4%	3,781,541	112.2%	3,485,788
県南エリア	花巻市	136,422	327,894	319,641	783,957	115.3%	679,955	103.2%	759,860
	北上市	30,735	304,868	32,334	367,937	104.6%	351,605	109.6%	335,700
	遠野市	141,710	236,221	189,187	567,118	99.1%	572,193	82.5%	687,357
	一関市	204,890	334,942	244,095	783,927	94.6%	828,653	91.8%	853,592
	奥州市	98,052	162,819	141,055	401,926	114.1%	352,109	94.4%	425,555
	西和賀町	28,756	37,346	33,253	99,355	81.7%	121,601	81.1%	122,462
	金ヶ崎町	25,403	29,099	30,320	84,822	111.5%	76,066	94.1%	90,143
	平泉町	135,613	168,684	128,794	433,091	95.1%	455,398	113.6%	381,175
	小計	801,581	1,601,873	1,118,679	3,522,133	102.5%	3,437,580	96.3%	3,655,844
沿岸エリア	宮古市	174,926	341,186	227,327	743,439	124.2%	598,645	188.7%	393,895
	大船渡市	58,680	149,545	58,239	266,464	112.4%	236,997	61.4%	433,978
	陸前高田市	87,862	79,707	79,014	246,583	129.4%	190,508	47.6%	517,923
	釜石市	63,312	93,478	84,921	241,711	277.5%	87,102	80.2%	301,231
	住田町	7,781	13,733	7,981	29,495	108.4%	27,218	77.9%	37,867
	大槌町	7,261	8,597	25,305	41,163	113.9%	36,148	42.8%	96,145
	山田町	18,754	30,745	38,446	87,945	112.1%	78,430	93.4%	94,166
	岩泉町	38,507	84,723	39,781	163,011	96.3%	169,207	82.1%	198,658
	田野畑村	45,500	76,200	31,700	153,400	80.8%	189,800	59.3%	258,730
小計	502,583	877,914	592,714	1,973,211	122.3%	1,614,055	84.6%	2,332,593	
県北エリア	久慈市	61,489	111,424	147,859	320,772	104.9%	305,796	116.1%	276,270
	二戸市	25,221	37,058	35,767	98,046	75.0%	130,770	54.7%	179,294
	普代村	7,168	10,764	11,379	29,311	169.7%	17,268	249.0%	11,772
	軽米町	10,283	17,324	39,002	66,609	102.9%	64,717	83.8%	79,516
	野田村	24,707	28,815	24,862	78,384	94.8%	82,656	83.5%	93,891
	九戸村	2,939	4,158	2,875	9,972	103.3%	9,653	48.0%	20,795
	洋野町	86,331	88,845	61,848	237,024	95.0%	249,459	99.9%	237,250
	一戸町	32,619	76,378	31,143	140,140	97.4%	143,861	90.7%	154,431
小計	250,757	374,766	354,735	980,258	97.6%	1,004,180	93.1%	1,053,219	
総計	2,244,451	5,367,231	2,773,870	10,385,552	105.6%	9,837,356	98.7%	10,527,444	

### ⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「行祭事・イベント」が 3,143,588 人回と最も多く、県央エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「自然」の 1,667,162 人回であり、県南エリアで最も多い入込割合を占めている。

また、沿岸エリアでは「その他」、県北エリアでは「行祭事・イベント」の入込割合が多くなっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	441,355	305,097	651,763	390,144	88,466	254,369	1,778,756	3,909,950
県南エリア	602,928	584,025	571,217	152,830	507,515	190,367	913,251	3,522,133
沿岸エリア	454,276	79,288	77,009	140,278	267,698	742,809	211,853	1,973,211
県北エリア	168,603	87,259	115,473	33,675	180,849	154,671	239,728	980,258
総計	1,667,162	1,055,669	1,415,462	716,927	1,044,528	1,342,216	3,143,588	10,385,552

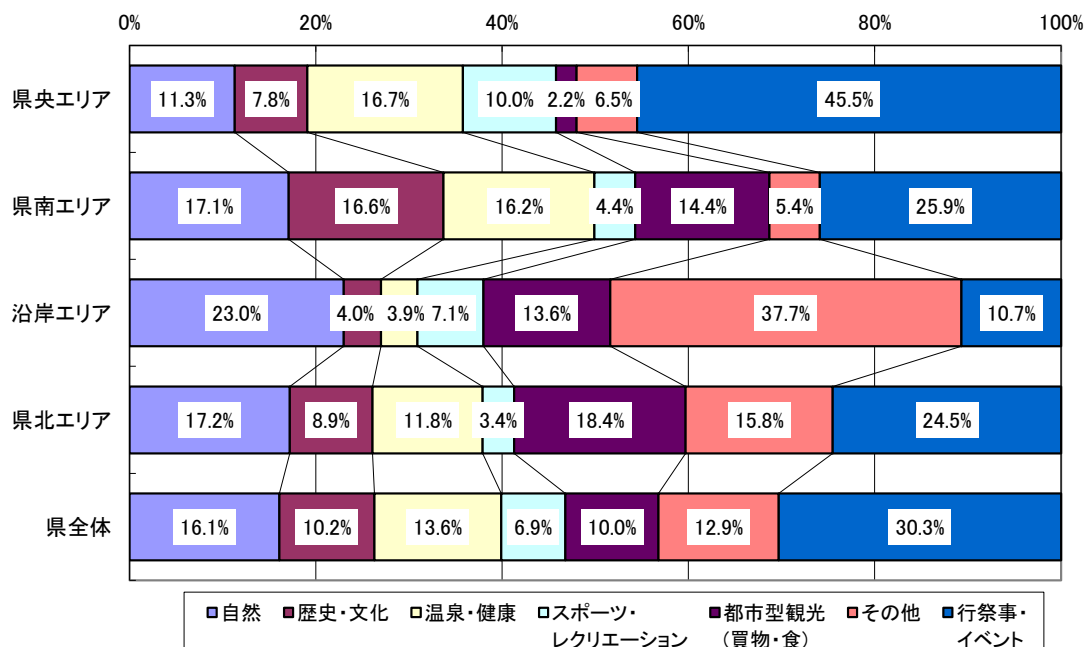


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

#### (4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 3,632 千人・回で対前年比 88.4%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 92.3%、ビジネス目的は 76.7%と減少している。

一方、宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 89.0%、日帰りは 88.0%と減少している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 80.2%、県内が 97.8%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		宿泊			日帰り			7-9 期 合計
		宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 入込客数	令和元年 7-9 期合計	781	552	229	2,065	617	1,448	2,846
	平成 30 年比	105.7%	103.0%	112.8%	88.1%	75.3%	95.0%	92.3%
	平成 30 年 7-9 期合計	739	536	203	2,344	819	1,525	3,083
	平成 22 年比	95.2%	101.1%	83.6%	83.3%	63.2%	96.4%	86.3%
	平成 22 年 7-9 期合計	820	546	274	2,478	976	1,502	3,298
ビジネス目的 入込客数	令和元年 7-9 期合計	676	479	197	110	110	-	786
	平成 30 年比	75.3%	67.6%	104.2%	86.6%	86.6%	-	76.7%
	平成 30 年 7-9 期合計	898	709	189	127	127	-	1,025
	平成 22 年比	135.2%	131.6%	144.9%	647.1%	1,222.2%	-	152.0%
	平成 22 年 7-9 期合計	500	364	136	17	9	8	517
合計	令和元年 7-9 期合計	1,457	1,031	426	2,175	727	1,448	3,632
	平成 30 年比	89.0%	82.8%	108.7%	88.0%	76.8%	95.0%	88.4%
	平成 30 年 7-9 期合計	1,637	1,245	392	2,471	946	1,525	4,108
	平成 22 年比	110.4%	113.3%	103.9%	87.2%	73.8%	95.9%	95.2%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,320	910	410	2,495	985	1,510	3,815

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			7-9 期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的 の入込客数	令和元年 7-9 期合計	1,169	552	617	1,677	229	1,448	2,846
	平成 30 年比	86.3%	103.0%	75.3%	97.0%	112.8%	95.0%	92.3%
	平成 30 年 7-9 期合計	1,355	536	819	1,728	203	1,525	3,083
	平成 22 年比	76.8%	101.1%	63.2%	94.4%	83.6%	96.4%	86.3%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,522	546	976	1,776	274	1,502	3,298
ビジネス目的 の入込客数	令和元年 7-9 期合計	589	479	110	197	197	-	786
	平成 30 年比	70.5%	67.6%	86.6%	104.2%	104.2%	-	76.7%
	平成 30 年 7-9 期合計	836	709	127	189	189	-	1,025
	平成 22 年比	157.9%	131.6%	1222.2%	136.8%	144.9%	-	152.0%
	平成 22 年 7-9 期合計	373	364	9	144	136	8	517
合計	令和元年 7-9 期合計	1,758	1,031	727	1,874	426	1,448	3,632
	平成 30 年比	80.2%	82.8%	76.8%	97.8%	108.7%	95.0%	88.4%
	平成 30 年 7-9 期合計	2,191	1,245	946	1,917	392	1,525	4,108
	平成 22 年比	92.8%	113.3%	73.8%	97.6%	103.9%	95.9%	95.2%
	平成 22 年 7-9 期合計	1,895	910	985	1,920	410	1,510	3,815

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。合計は対前年比 153.6%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			7-9 期合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
令和元年 7-9 期合計	43	30	13	-	-	-	43
平成 30 年比	153.6%	166.7%	130.0%	-	-	-	153.6%
平成 30 年 7-9 期合計	28	18	10	-	-	-	28
平成 22 年比	286.7%	250.0%	433.3%	-	-	-	286.7%
平成 22 年 7-9 期合計	15	12	3	-	-	-	15

## (5) 観光消費額

### ① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的の県内の宿泊単価は対前年比 107.6%と増加しているが、日帰り単価は 97.9%と減少している。一方、県外の宿泊単価は対前年比 91.1%、日帰り単価は 91.7%と減少している。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的では、宿泊・日帰りともに震災前の観光消費額単価を下回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	令和元年 7-9 期 観光消費額単価	28,413	17,079	5,792	3,014
	平成 30 年比	91.1%	107.6%	91.7%	97.9%
	平成 30 年 7-9 期 観光消費額単価	31,172	15,868	6,318	3,080
	平成 22 年比	89.4%	78.1%	42.3%	77.7%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	31,798	21,877	13,690	3,881
ビジネス目的	令和元年 7-9 期 観光消費額単価	31,136	24,011	9,924	4,842
	平成 30 年比	177.5%	104.5%	173.1%	70.3%
	平成 30 年 7-9 期 観光消費額単価	17,537	22,984	5,732	6,892
	平成 22 年比	82.5%	-	44.2%	151.3%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	37,718	-	22,466	3,200

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。  
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
令和元年 7-9 期 観光消費額単価	19,071	173,378	7,711	10,131
平成 30 年比	135.6%	131.9%	99.2%	97.2%
平成 30 年 7-9 期 観光費額単価	14,066	131,496	7,774	10,420
平成 22 年比	43.3%	141.0%	95.1%	124.9%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

## ② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 102.0%であった。目的別では、ビジネス目的が対前年比 118.3%と増加しているが、観光目的は 92.4%と減少している。

なお、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した観光入込客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、回答者 1 人あたりの金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	令和元年 7-9 期 観光消費額	19,608	15,689	3,919	7,937	3,571	4,366	27,545
	平成 30 年比	98.3%	93.8%	121.5%	80.4%	69.0%	93.0%	92.4%
	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	19,949	16,723	3,226	9,871	5,175	4,696	29,820
	平成 22 年比	83.9%	90.3%	65.3%	41.3%	26.7%	74.9%	64.7%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	23,372	17,373	5,999	19,195	13,365	5,830	42,567
ビジネス目的	令和元年 7-9 期 観光消費額	19,642	14,911	4,731	1,093	1,093	-	20,735
	平成 30 年比	117.0%	119.9%	108.7%	150.1%	150.1%	-	118.3%
	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	16,793	12,439	4,354	728	728	-	17,521
	平成 22 年比	143.2%	108.7%	-	483.6%	541.1%	-	148.7%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	13,714	13,714	-	226	202	24	13,940
合計	令和元年 7-9 期 観光消費額	39,250	30,600	8,650	9,030	4,664	4,366	48,280
	平成 30 年比	106.8%	104.9%	114.1%	85.2%	79.0%	93.0%	102.0%
	平成 30 年 7-9 期 観光消費額	36,742	29,162	7,580	10,599	5,903	4,696	47,341
	平成 22 年比	105.8%	98.4%	144.2%	46.5%	34.4%	74.6%	85.4%
	平成 22 年 7-9 期 観光消費額	37,086	31,087	5,999	19,421	13,567	5,854	56,507

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。

訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比は 173.0%、平成 22 年比は 316.6%の増加となった。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した観光入込客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
令和元年 7-9 期 観光消費額	2,758	570	2,188	-	-	-	2,758
平成 30 年比	173.0%	228.0%	162.8%	-	-	-	173.0%
平成 30 年 7-9 期 観光消費額	1,594	250	1,344	-	-	-	1,594
平成 22 年比	316.6%	105.4%	663.0%	-	-	-	316.6%
平成 22 年 7-9 期 観光消費額	871	541	330	-	-	-	871